

総合	合併旧町村 人口減少顕著	2面
経済	ソフトバンク、営業赤字に	7面
スポーツ	侍ジャパン 開幕2連勝	15面
社会	松本城などスプリンクラー検討	28面
社説	障害年金/災害ごみの処理	5面

東信	橋不通で遠い避難所に
北信	紅葉見頃なのに行けず
中信	関心高まる沖繩の組踊
諏訪	「結日記」の輪 県外に
飯田伊那	根羽中生考案 憩いの場
地域ニュース	20-23面

2019年(令和元年) 11月7日 木曜日

台風19号 関連記事	
泥堆積の果樹農地903%	2面
リハセンター復旧道筋は	3面
被災工場 現地再開描く	6面
被災地を歩く・中野市	26面
神社に身を寄せる園児	29面

台風19号 生活情報 27、東信・北信面

信濃毎日新聞

1873年(明治6年)創刊
 発行所 信濃毎日新聞社
 長野県長野市 7380-8546
 長野市南条町 657番地
 電話(026) 236-3000 編集236-3111
 受付236-3310 広告236-3333
 松本本社 〒390-8585
 松本市中央 2丁目20番2号
 電話(0263) 32-1200 報道32-2830
 代表32-1200 販売32-2850
 編集32-2850 広告32-2860
 ©信濃毎日新聞社2019年

HIOKI
 人と地球 生き生き!
 日置電機
 http://www.hioki.co.jp/

天気
 最高気温 最低気温
 飯山 18 5
 長野 19 5
 大町 16 3
 松本 19 4
 上田 19 4
 佐久 19 1
 諏訪 16 4
 木曾 17 3
 伊那 18 4
 飯田 18 4

5%以上 5%未満
 22面に詳しい天気情報

北陸新幹線 本数復活へ

JR東「年度内100%目指す」

JR東日本の深沢祐二社長は6日、台風19号による被災後初めての定例記者会見で、列車本数を減じた新幹線ダイヤで運行している北陸新幹線(長野経由)について「本年度末(来年3月末)には列車本数を100%にすることを目指す」と述べた。東京・金沢間通車の「かがやき」「ほくたか」は今月末に通常ダイヤに戻す予定とした。千曲川の堤防決壊の影響により長野新幹線車両センター(長野市赤沼)で浸水した同社JR西日本の車両計10編成(20両)が全て廃車になるとも同日明らかにした。

台風で浸水 全120両廃車

北陸新幹線は暫定ダイヤに度の運行となっている長野より10月25日の全線運行再開。東京間の「あさま」も今月末後、北陸・上越新幹線の準備以降は運行本数を増やす見通し。上越新幹線に投入予定だった新造車両の計2編成を北陸新幹線に回して計22編成を運用している。深沢社長はまた、浸水した車両は全120両を廃車にする方針を明らかにした。部品に浸水した車両は、安全面から新調し、本年度末には計26編成で運行すると表明。年末年始などの繁忙期には通常ダイヤとは別の臨時列車も運行するとして、JR東日本広報部に6日午後4時41分、長野市赤沼によると、被災前の3分の2程度の長野新幹線車両センター



JR西日本も6日の取材に、北陸新幹線はどのような判断で同社のW7系の2編成について「廃車の手続きを進める方針」と述べた。翌日のダイヤにも影響があるとして、今後利用者への周知の手順について深沢社長は「予想進路を踏まえて被害が見込まれる場合は車両を避難を検討する」とした。一方、日本鉄道建設公団現合は車両を避難を検討するとして、今も東北新幹線や一部鉄道・運輸機構が建設した北陸新幹線車両センターの立

浅間山 入山規制緩和へ

噴火警戒レベル「1」に

気象庁は6日、浅間山(長野・群馬県境、2569m)の噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から1(活火であることに留意)に引き下げた。10月上旬から火山性地震などが少ない状態が続き、火山活動が低減。火口から0.5kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火の可能性が低くなったと判断した。山麓の小諸市は安全を確認した上で、8日にも登山道の立ち入り規制を火口周辺おおよそ2.5kmから0.5kmに縮小する。

【関連記事3面】市は現在、登山道の一部の河原分岐点から外輪山の前掛山(2544m)山頂までの立ち入りを規制。7日に浅間山周辺地区山岳避難防止対策協会(事務局・小諸市)や小諸市などが同分岐点の登山道を点検し、前掛山山頂まで登れるか判断する。台風19号による影響も懸念する。

同日によると、火山性地震の回数は10月上旬から8日10.0%ほど少ない状態が続き、深部からのマグマ上昇を示す地殻変動や火山性微動は観測されていない。ただ、火口から0.5km以内の影響するごく小規模な噴火の可能性はあり、移転は難しいと述べた。

同センターは電力設備などを発防止に「現在のロケーション」に被害があり、現在も復旧作業中。何ができるか考える」と業を続けている。

性はあるとしている。10月上旬以降は火山性地震のうち急増するとマグマの上昇が懸念される比較的高周波の地震のほか、8月の噴火前に増えた基準以下の微小地震も減少。同庁地震火山部は、2014年頃から火山性地震が多くなっていた火山活動が「一段落したと言えるかもしれない」との見解を示した。

浅間山は8月7日夜に約4年2カ月ぶりに噴火。火山性から4km以内の立ち入り禁止が確認され、レベル引き下げ後も継続する。

中野市 6日

被災地を歩く



被害が大きかった上今井橋(奥)周辺。手前の待避所では災害ごみの片付けが行われる一方、河川敷の泥は泥に覆われたままだった。6日午後0時25分、中野市立弁



再建へ ひとつひとつ

西ひさ子中、自宅の窓辺で障子を張る作業を進める浅沼茂子さん。「寒くなる前に済ませたいね」。6日午後2時、中野市栗林

愛するわが家 いとおしむ指先



コンベヤーに泥が残るなかの農協みゆき果実共選所。浸水で機器類が故障し、復旧にはコンベヤーを交換する必要がある。6日午後0時1分、中野市上今井



台風19号災害の被災者が身を寄せた避難所を1月に入って閉鎖し、ボランティアの受け入れを終えた中野市。「復興への道りを歩き始めた。(市危機管理課) ように見えるが、被災地ではまだ、生々しい傷痕が残っていた。



立ヶ花橋付近の河川敷で倒れたままのカープミラ。泥にまみれた草が絡み付いていた。6日午後4時23分、中野市立ヶ花



水に漬かった仏壇に扇風機の風を当てて乾かせる北原さん。6日午前10時25分、中野市立ヶ花



県職員(左)に住宅を修復する補助金などについて相談する男性(右)。6日午前8時58分、中野市役所



おけや箱が積まれた住宅内を片付ける浅沼博志さん。古くから使われているかまど(左)も浸水した。6日午後1時44分、中野市栗林

千曲川沿いは、浸水被害が大... 5、6日には市役所で住宅再建に向けた相談会が開かれた。6日朝一番に訪れた市内の男性会社員(61)は「ある程度の見通しが立った」とひと安心した。



作業の合間に「復興ラーメン」を食べるボランティアら。6日、長野市津野

長野市津野の飲食店が6日、1杯500円の「復興ラーメン」の提供を始めた。新装開店から2週間足らずで台風19号により被災、片付けが一段落してから無料で休憩所としてボランティアから開放している。

上高井郡小布施町は「勤労感謝の日」の23日、台風19号の大雨で町内の千曲川河川敷にある果樹園に流れ着いたごみの除去、泥が付いた果実の摘み取りを一言に行う。作業する面積が1000㎡近くに及ぶため、ボランティアを募集している。

千曲川河川敷で23日 漂着ごみ片付け

町産業振興課によると、千曲川河川敷では古くから私有地として受け継がれたり、地元区が占有許可を得たりした果樹園でリンゴやモモ、栗などが栽培されてきた。今回の大雨による増水で園内に泥やごみがたまり、流木や草のつるなどが果樹に絡まっているという。

全国住宅被害8.7万棟

Table showing the number of residential buildings damaged nationwide. Total: 87,127 buildings.

小布施町「果樹園でボランティアを」

Table showing the number of volunteers participating in cleanup activities in Koshibi Town.

台風19号による県内の住宅被害

Table showing the number of residential buildings damaged in Nagano Prefecture by Typhoon 19. Total: 825 buildings.